# 第69回全日本中学校通信陸上競技 北海道空知大会 開催要項

## 兼 第50回全日本中学校陸上競技選手権大会標準記録突破大会

1.主　催 (公財)日本陸上競技連盟　(公財)日本中学校体育連盟　(一財)北海道陸上競技協会　北海道中学校体育連盟

2.主　管 空知陸上競技協会　空知中学校体育連盟連絡協議会

3.後　援 北海道教育委員会　NHK

4.期　日 令和5年6月25日(日) 開門 7時00分　受付開始 7時30分　競技開始 9時30分(予定)

5.会　場 岩見沢市東山公園陸上競技場 (岩見沢市総合公園4番地 TEL 0126−25−1827)

6.種　目

| 区分 | | 種　目 |
|---|---|---|
| 男子 | 1年 | 100m |
| | 2年 | 100m |
| | 3年 | 100m |
| | 共通 | 200m 400m 800m 1500m 3000m 110mH 4×100mR<br>走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(5kg) 円盤投(1.5kg)<br>四種競技(①110mH ②砲丸投(4kg) ③走高跳 ④400m)※数字は競技順 |
| 女子 | 1年 | 100m |
| | 2年 | 100m |
| | 3年 | 100m |
| | 共通 | 200m 800m 1500m 100mH 4×100mR<br>走高跳 棒高跳 走幅跳 砲丸投(2.721kg) 円盤投(1kg)<br>四種競技(①100mH ②走高跳 ③砲丸投(2.721kg) ④200m)※数字は競技順 |

ハードルは次の規格で行う

| | 名称 | 個数 | 高さ | インターバル |
|---|---|---|---|---|
| 男子 | 110mH | 10台 | 0.914m | 13.72m − 9.14m … 14.02m |
| 女子 | 100mH | 10台 | 0.762m | 13.00m − 8.00m … 15.00m |

走高跳・棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする

| 種目・性別・種別 | | | 練習 | 試技 |
|---|---|---|---|---|
| 走高跳 | 男子 | 共　通 | 1m30 | 1m35 から 5cm ずつ　1m55 から 3cm ずつ |
| | | 四種競技 | 1m15 | 1m20 から 5cm ずつ　1m50 から 3cm ずつ |
| | 女子 | 共　通 | 1m05 | 1m10 から 5cm ずつ　1m25 から 3cm ずつ |
| | | 四種競技 | 1m00 | 1m05 から 5cm ずつ　1m20 から 3cm ずつ |
| 棒高跳 | | 男女 共通 | 参加選手のベスト記録を考慮し,バーの上げ方を決定する | |

7.参加資格

(1)2023年度日本陸上競技連盟登録会員である者。

(2)次の①②③のいずれかを満たしている者。ただし②または③により参加する場合は日本中学校体育連盟が定める「全国中学校体育大会に参加を認める『参加資格の特例』」にも準拠していること(別項参照)。

①北海道中学校体育連盟に加盟する中学校の生徒で学校長が参加を認めた者。

②学校教育法第134 条の各種学校(1 条校以外)に在籍する生徒で,学校長が参加を認め,北海道中学校体育連盟に参加を認められた者。

③地域スポーツ団体等(地域クラブ活動)を通じて北海道陸上競技協会と日本陸連に団体登録,または空知陸上競技協会に登録して活動する中学生で,その団体の所属長が参加を認め,北海道中学校体育連盟に参加を認められた者。

(3)前項の①または②により参加する場合は,在籍する学校が所在する地区の大会に,日本陸連に中学校登録をしている加入団体(学校)の所属により参加する。また,前項の③による参加は,北海道中学校体育連盟が定める参加資格に該当する場合に,その地区の大会に参加できる。所属は,日本陸連に団体登録をしている加入団体(地域活動クラブ等),または個人登録をしている加盟団体とする。

(4)リレーは登録メンバー全員が同一学校に在籍する場合に限り,地域スポーツ団体等の所属でも参加できる

(5)複数の種目(リレーを含む)に参加する競技者は,すべての種目に同じ所属で参加すること。種目によって異なる所属で参加することは認めない。

(6)今大会に参加を希望する競技者は,氏名,所属,学年,結果が日本陸連の公式ウェブサイトに掲載する全国ランキングに記載,公表されることに同意した上でエントリーすること。また,今大会の映像・写真・記事・結果(参加者の氏名,所属,学年,結果)等は,日本陸連および今大会の主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で,大会プログラム・ポスター等の宣伝材料,テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

8. 参加制限　（1）1人2種目以内とする。ただし，リレーは除く。
（2）学年別種目は，当該学年の生徒しか出場できない。
（3）共通種目は，全学年共通とする。

9. 競技規定　（1）2023年（公財）日本陸上競技連盟競技規則及び本大会要項及び申し合わせ事項による。
（2）トラック競技は写真判定，風力計測についてはデジタル風速計を使用する。
（3）トラックレースのうち，800m 以上は予選・決勝を行わないで，タイムレースで上位8位の成績とすることもある。

10. 表　彰　各種目8位までに賞状を授与する。
※表彰は行わないので，競技終了後，管理棟入口へ取りに来ること。

11. 申込方法　（1）各チームは空知陸上競技協会ホームページより「通信陸上大会申込ファイル」をダウンロードし，必要事項を記入して下記の申込先にメールに添付して送信すること。

◇ 申込先 ◇　空知中体連陸上競技専門委員
岩見沢市立緑中学校　柴田 諒 宛
電 話　0126−22−0669（学校）
メール　ryoryoryo29 @ gmail.com
メールの受信確認後，受信したことを伝える返信メールを上記アドレスより送る

（2）参加料は，下記の口座に振り込むこと（振込手数料は各自で負担すること）。

◇ 振込先 ◇　ゆうちょ銀行（記号）19700（口座番号）11173971
岩見沢市陸上競技協会

（3）参加申込のデータ送信・参加料の振込は，下記の期日を厳守すること。

データ：　令和5年 6月11日（日） 17:00 まで
参加料：　令和5年 6月12日（月） 17:00 まで

12. 参 加 料　1人1種目 1,200円　1人2種目 1,500円　リレー1チーム 2,000円
申込後の取消については返金しない。また，本競技会が中止になった場合も参加料の返金はできないので，了承の上で申し込むこと。

13. アスリートビブス　1人 1 組 500 円で購入のこと。
申込の際，上記の参加料に加え，アスリートビブスが必要な人数分の代金を振り込むこと。
※空知陸上競技協会主催大会ですでにアスリートビブスを購入済みの方は不要。
大会当日に必ず持参のこと。忘れた場合は競技に参加することができない。
※紛失された場合は再度購入となる（再交付は不可）。

14. 第50回全日本中学校陸上競技選手権大会・第 54 回北海道中学校陸上競技大会への出場資格
本大会において，それぞれの標準記録に到達した競技者は上記の大会への出場資格を得る。
ただし，全国大会の参加標準記録については，追い風参考記録は対象としない。

15. そ の 他　（1）参加者は，万一の事故に備えて，事前に傷害保険等に加入すること。
（2）この大会は3年生参加種目については国民体育大会（少年B・少年共通種目）予選会を兼ねる。
（3）当日はプログラムを配布しない。空知陸協ホームページに掲載するので，各校にて印刷等準備のこと。
（4）主催者は個人情報保護に関する条例を遵守し，日本陸上競技連盟個人情報保護方針に基づき取り扱う。取得した個人情報は大会の資格審査，プログラム編制および作成，記録発表，その他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
（5）日本中体連の「全国中学校体育大会に参加を認める『参加資格の特例』」および日本中体連陸上競技部が定める「全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則」に則り，全日本中学校選手権およびその標準記録突破対象大会となる本大会と北海道中学校陸上競技大会，四種競技の指定大会となる南（北）空知中学校陸上競技大会は，すべて同じ所属から参加する必要がある。これらの大会の一部は学校所属，残りの大会はクラブ所属で参加する，ということは認められない。
（6）保護者の方の車については，市役所裏の第2駐車場を借用しているので，そちらへ駐車すること。
（駐車場が狭いため大会役員が駐車できない状況がおきており，大会運営上にも支障をきたすため）

■第54回北海道中学校陸上競技大会 参加標準記録■

| 男子（13種目） | | 女子（10種目） | |
|---|---|---|---|
| 100m | 11秒80 | 100m | 13秒30 |
| 200m | 24秒40 | 200m | 28秒10 |
| 400m | 56秒45 | | |
| 800m | 2分13秒00 | 800m | 2分32秒00 |
| 1500m | 4分33秒50 | 1500m | 5分17秒00 |
| 3000m | 9分57秒50 | | |
| 110mH | 17秒84 | 100mH | 17秒10 |
| 走高跳 | 1m61 | 走高跳 | 1m40 |
| 棒高跳 | 2m60 | | |
| 走幅跳 | 5m70 | 走幅跳 | 4m65 |
| 砲丸投（5kg） | 10m30 | 砲丸投（2.721kg） | 9m50 |
| 四種競技 | 1,750点 | 四種競技 | 1,875点 |
| 4×100mR | 47秒70 | 4×100mR | 54秒00 |

※トラックで行われる種目は，すべて電気計時で行われた際の標準記録である

※四種競技の個々の記録が標準記録を突破していても，個々の種目に出場することはできない

■第50回全日本中学校陸上競技選手権大会 参加標準記録■

| 男子（13種目） | | 女子（10種目） | |
|---|---|---|---|
| 100m | 11秒20 | 100m | 12秒53 |
| 200m | 22秒75 | 200m | 25秒80 |
| 400m | 51秒60 | | |
| 800m | 2分00秒50 | 800m | 2分16秒50 |
| 1500m | 4分08秒50 | 1500m | 4分38秒00 |
| 3000m | 8分57秒00 | | |
| 110mH | 15秒00 | 100mH | 14秒80 |
| 走高跳 | 1m85 | 走高跳 | 1m60 |
| 棒高跳 | 4m00 | | |
| 走幅跳 | 6m55 | 走幅跳 | 5m45 |
| 砲丸投（5kg） | 13m00 | 砲丸投（2.721kg） | 12m50 |
| 四種競技 | 2,500点 | 四種競技 | 2,630点 |
| 4×100mR | 各都道府県1チーム<br>（学校単独チーム） | 4×100mR | 各都道府県1チーム<br>（学校単独チーム） |

※トラックで行われる種目は，すべて電気計時で行われるものとする

※追い風参考記録は対象としない

【参考】

日本中学校体育連盟 全国中学校体育大会「参加資格の特例」 および 日本中学校体育連盟陸上競技部「全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則」（2023 年 1 月 17 日時点）

◎学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍する中学生

(1) 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し，都道府県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

(2) 参加を希望する各種学校は以下の条件を具備すること。

① 全国大会の参加を認める条件

ア 公益財団法人日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し，それを尊重すること。

イ 生徒の年齢及び修業年限が我国の中学校と一致している単独の学校で構成されていること。

ウ 参加を希望する学校にあっては，運動部活動が学校教育の一環として，日常継続的に当該顧問教員の指導のもとに，適切に行われていること。全国大会の参加を認める条件

② 全国大会に参加した場合に守るべき条件

ア 全国大会開催基準を守り，出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに，大会の円滑な運営に協力すること。

イ 全国大会参加に際しては，責任ある当該校校長・教員または部活動指導員が生徒を引率すること。また，万一の事故発生に備え，傷害保険等に加入するなどして，万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 大会開催に要する経費については，必要に応じて応分の負担をすること。

◎地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属する中学生

(1) 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）に所属し，都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。

(2) 全国中学校体育大会に参加を希望する地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）は以下の条件を具備すること。

① 全国中学校体育大会の参加を認める条件

ア (公財)日本中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し，それを尊重すること。

イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致している（中学校に在籍している生徒であること）。

ウ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）にあっては，日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに，適切に行われていること。

エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』（令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出）の 「Ⅱ 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。

オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること（登録費については，都道府県中学校体育連盟の方針による）。

カ 都道府県における予選会となる全ての大会において，競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。

キ 地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）で全国中学校体育大会につながる大会に参加する場合，在籍中学校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

② 全国中学校体育大会に参加した場合に守るべき条件

ア 全国中学校体育大会開催基準を守り，出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに，大会の円滑な運営に協力すること。

イ 全国中学校体育大会参加に際して，地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）においては，責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること（引率細則は適用する）。また，万一の事故発生に備え，傷害保険等に加入するなどして，万全の事故対策を立てておくこと。

ウ 全国中学校体育大会開催に要する経費については，必要に応じて，応分の負担をすること。

エ 団体競技における地域スポーツ団体名（地域クラブ活動）での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。

③ 参加を認めない場合

ア 全国中学校体育大会参加申込に際して，参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。

(3) 全日本中学校陸上競技選手権大会参加の特例細則

在籍している学校の所属，または日本陸上競技連盟に登録をしている地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の所属のいずれかで参加できる。いずれの場合も，在籍している学校が所在する都道府県より，標準記録突破指定大会，全日本中学校陸上競技選手権大会に，参加する（標準記録突破指定大会の参加資格は各都道府県中学校体育連盟が定める）。リレーは，登録メンバー全員が同一学校に在籍している場合に限り，地域スポーツ団体等（地域クラブ活動）の所属で参加することができる。複数の種目（リレーを含む）に出場する場合，種目によって異なる所属から出場することはできない。